

SmartAngel

リクライニングバギーF



取扱説明書/保証書

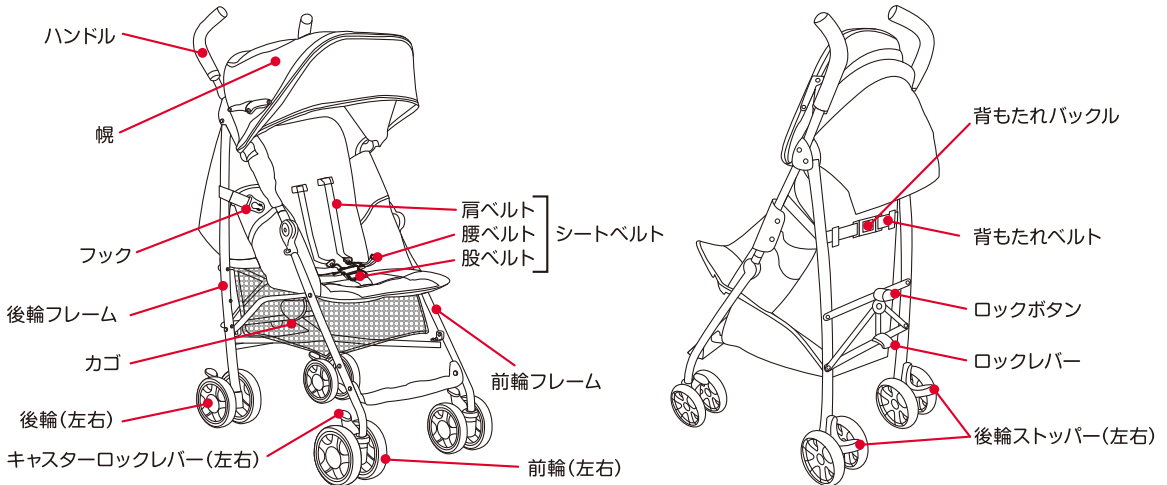
このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
- 本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

ご使用前に

- 対象月齢：生後7ヶ月～36ヶ月までで、体重15kg以内(お子さまの発育により個人差があります)
- 使用状態：座った状態で使用
- 望ましい連続使用時間：1時間以内(お子さまが疲れない範囲)

各部の名称



安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよびご使用者が重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の可能性があります。

- お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。

	警告/注意をうながす内容があることを告げるものです。
	禁止行為であることを告げるものです。
	補足の説明を示すものです。

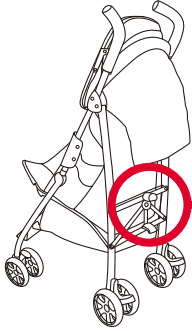


警告

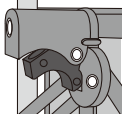
取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

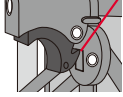
- ロックボタンが確実にかかっていること（ベビーカーが完全に開いた状態であるか）を確認してからご使用ください。



- ロックがかかっている



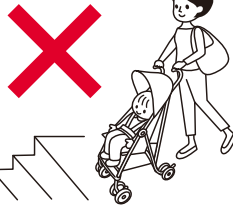
- ロックがかかっていない
すき間がある



- お子さまを乗せたまま、ベビーカーを持ち上げないでください。手がすべったり、バランスを崩したりして、転倒するおそれがあります。



- 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。



- 破損や異常が発生した場合は使用を中止し、当社までご連絡ください。



お子さまが落ちるおそれがあります。

- すべてのシートベルトを必ず締めて使用してください。
- お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目を離さず、十分注意してご使用ください。
- 肩ベルトは、お子さまの体形にあわせて調節してください。長すぎると首に巻きつく危険があります。



- お子さまをベビーカーの中で立たせないでください。



ベビーカーが転倒してお子さまが落ちるおそれがあります。

- お子さまを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつると不安定になり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。



- ベビーカーに同時に2人以上のお子さまを乗せたり、お子さまをシート以外の所に乗せないでください。また、お子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けないでください。



- ご使用中にハンドルによりかかったり、荷物をつるすなどハンドルへの過度の荷重はかけないでください。



- お子さまが乗り降りする際は、ベビーカーが不安定になり転倒するおそれがありますので、しっかりと支えてください。

ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

- 後輪ストッパーを過信しないでください。後輪ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。



- お子さまを乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。



- ベビーカーは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道など危険な場所に放置しないでください。



指をはさむなど思わぬケガをするおそれがあります。

- ベビーカーの開閉やリクライニング操作時には、他人や小さいお子さまを近づけずに行ってください。指をはさんだりするおそれがあります。
- 幌を開いたり折りたたんだりするときには、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

⚠ 注意

取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

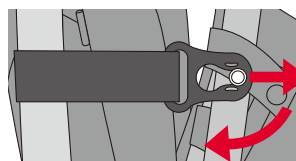
- お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。目的以外の使用では破損などのおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- お子さまを乗せたとき、シートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を締め、ベルトにゆるみがないことを確認してください。お子さまが抜け出したり、落下するおそれがあります。
- おすわりができないお子さまは、本製品を使用することができません。
- ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けないでください。破損の原因となります。
- カゴには5kg以上の荷物を入れしないでください。破損の原因となります。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。段差を無理に乗り越えようとすると、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因となります。
- 踏切を渡るときは、線路の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。ベビーカーだけでなくご使用者も転倒するおそれがあります。
- 風の強いときには使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。
- 夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカー本体の上に荷物などを重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用前に、ネジやナットなどにゆるみがないか確認してください。ゆるみやきしみがある場合は使用を中止し、必ず当社へご連絡ください。部品に異常なゆるみやきしみがあつたり、部品の欠落、車輪の回転が円滑でない場合は、重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間の使用禁止
長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。ご使用は1時間以内で休憩をとるなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。
本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中での使用について
本製品は、電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときには、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

ベビーカーの開き方

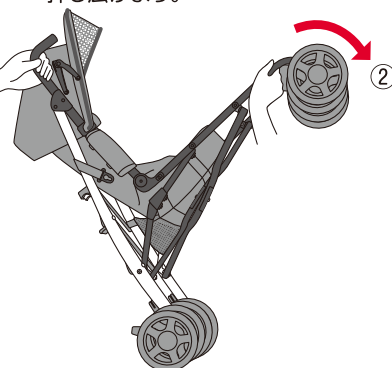


ベビーカーの開閉操作は、他の人にさわらせたり、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

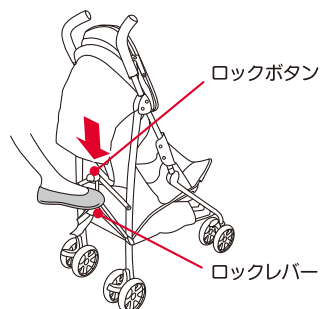
①フックをはずします。



②前輪フレームをゆっくりと、押し広げます。



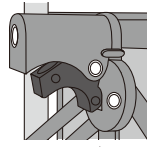
③ゆっくりとベビーカーを開き、ロックボタンが「カチッ」と音がして確実に引かかるまで、ロックレバーを足で押さえます。



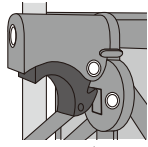


警告

- 開閉操作時は、指はさみに十分注意してください。
- ロックレバーを手で操作しないでください。指はさみのおそれがあります。
- ロックボタンが確実にかかっていることを、必ず確認してください。



ロックボタンが溝にかかっている



ロックボタンが浮いている



シートベルトの使い方

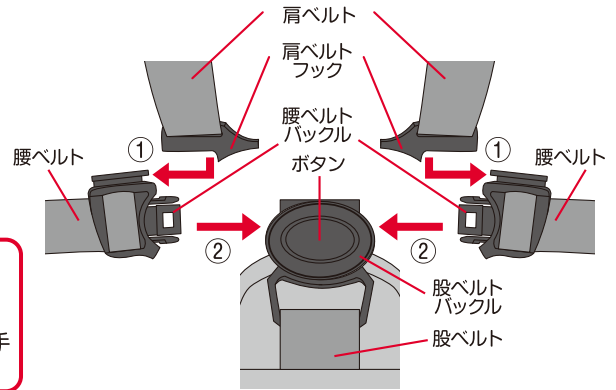


警告

- 必ずシートベルト(肩ベルト・腰ベルト・股ベルト)を締めて使用してください。
- お子さまが抜け出さないように、シートベルトを適切な長さに調節してご使用ください。

シートベルトを締めるとき

- ①肩ベルトフックを腰ベルトバックルに左右それぞれ引っかけます。
- ②腰ベルトバックルを股ベルトバックルに左右それぞれ差し込みます。

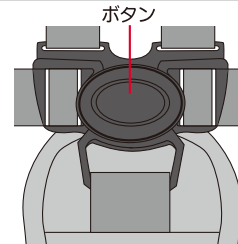


警告

- 「カチッ」と音がするまで差込み、左右に引っ張り、確実にロックされていることを確認してください。
- シートベルトを締める際、お子さまの指や手などがはさまれないよう注意してください。

シートベルトをはずすとき

股ベルトバックルのボタンを押します。



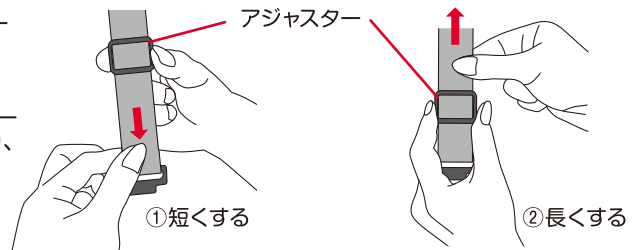
シートベルトの長さ調節



警告

シートベルトを確実に締めるため、お子さまの体形にあわせ、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトの長さを調節してください。お子さまが抜け出したり、落下したりするおそれがあります。

- ①ベルトを締める(短くする)には、アジャスターを持ち、ベルトをバックル側に引っ張り、お子さまにあうように長さを調節します。
- ②ベルトをゆるめる(長くする)には、アジャスターを持ち、ベルトをバックルの反対側に引っ張り、お子さまにあうように長さを調節します。

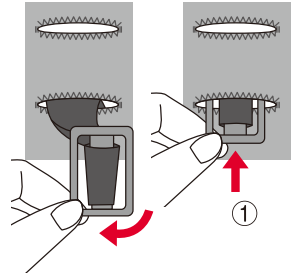
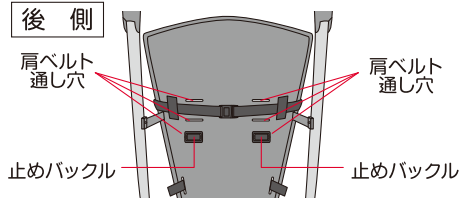


肩ベルトの高さ調節

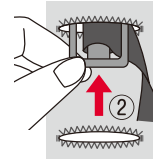
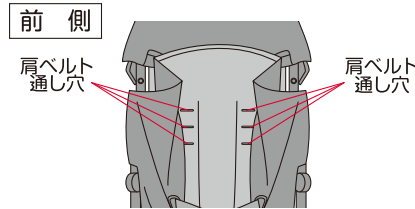


シートベルトを確実に締めるため、お子さまの体形にあわせ、肩ベルトの高さを調節してください。お子さまが抜け出したり、落下したりするおそれがあります。

- ① 止めバックルを肩ベルト通し穴に通して前側に出します。



- ② 3段階の肩ベルト通し穴のうち、お子さまの体形にあわせて適切な位置に、止めバックルを肩ベルト通し穴に通して後側に出します。



高さ調節したあとは、肩ベルトを引っ張り、肩ベルトが通し穴から抜けないうち必ず確認してください。肩ベルトが抜け、お子さまが落下するおそれがあります。

背もたれの使い方

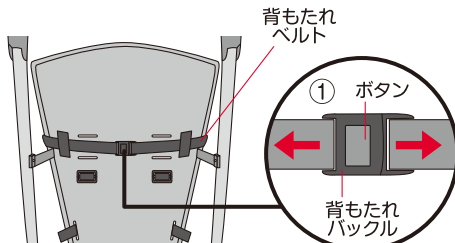


- 背もたれの操作時は、そばに人（特に小さいお子さま）を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。
- お子さまを乗せたまま背もたれを操作しないでください。
- 背もたれの操作後は、シートベルトを適切な長さに調節してください。
- ベビーカーを押しながら背もたれの操作をしないでください。非常に危険です。

お願い リクライニングは、背もたれが起きた状態と倒れた状態の2段階になります。

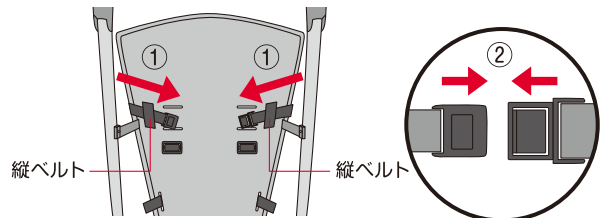
背もたれの倒し方

- ① 背もたれバックルのボタンを押し、背もたれベルトをはずして倒します。



背もたれの起こし方

- ① 左右の縦ベルトに、それぞれの背もたれベルトを通します。
② 背もたれバックルをはめます。



- 背もたれベルトは必ず縦ベルトに通してください。
- バックルは「カチッ」と音がするまで差込み、左右に引っ張り、確実にロックされていることを確認してください。ベルトがはずれると急に背もたれが倒れ危険です。

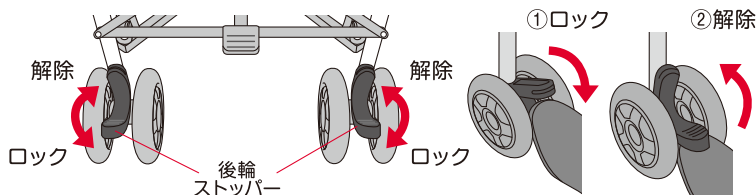
後輪ストッパーの使い方



- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ストッパーは左右ともかけてください。ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。



空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。ストッパーのロックが不完全ですと動き出すことがあります。



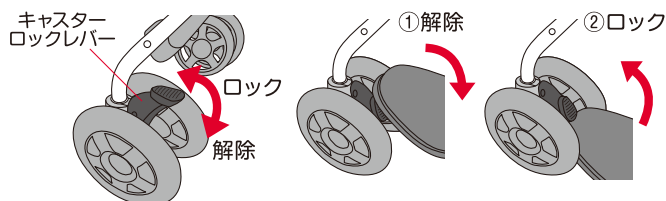
- ① 後輪をロックするときは、左右のストッパーをそれぞれ足で押し下げます。
- ② ロックを解除するときは、左右のストッパーをそれぞれ足で押し上げます。



- 後輪ストッパーは手で操作しないでください。指はさみのおそれがあります。
- ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認してください。ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。

キャスターロックの使い方

お願い キャスターロックを使用すると、坂道や凸凹の路面で押しやすくなります。



- ① キャスターロックを使用しない場合は、左右のキャスターロックレバーをそれぞれ足で押し下げます。
- ② キャスターロックを使用する場合は、左右のキャスターロックレバーをそれぞれ足で押し上げます。



キャスターロックレバーは手で操作しないでください。指はさみのおそれがあります。



キャスターロックレバーを使用する場合は、左右ともロックしてください。片方だけロックすると、押しづらだけでなく故障の原因となります。

ベビーカーの折りたたみ方

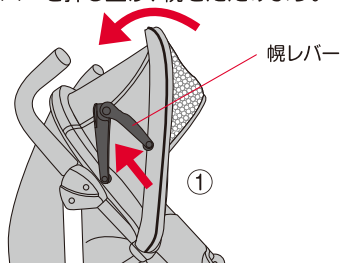


ベビーカーを折りたたむときは、そばに人（特に小さいお子さま）を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。



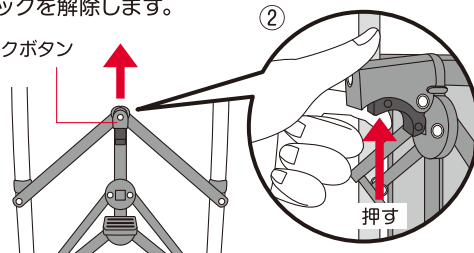
- 何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合には、一度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- 折りたたむ前に、カゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。
- 折りたたむ前に、幌が完全にたたまれたハンドルの位置にまとめられていることを確認してください。幌の変形や破損の原因となります。

① 幌レバーを押し上げ、幌をたたみます。



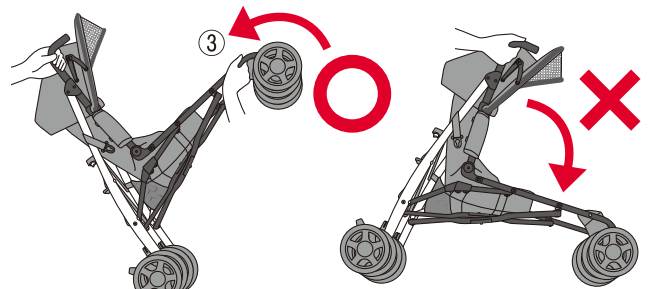
② ロックボタンを押しながら上方に持ち上げ、ロックを解除します。

ロックボタン



ベビーカーの折りたたみ方

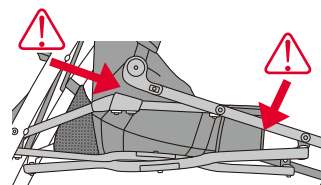
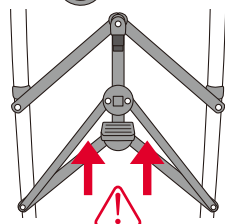
③片方の手でハンドルを持ち、反対の手で前輪フレームを持ち上げます。



折りたたみ時の指はさみには、十分注意してください。



- ベビーカーが不意に折りたたまれようとするので、ハンドルをしっかり持って操作してください。
- ハンドルを下げるようにして折りたたまないでください。
- 倒して折りたたむとお子さまなどが近くにいる場合は指挟みの危険があります。必ずベビーカーを立てた状態で折りたたんでください。

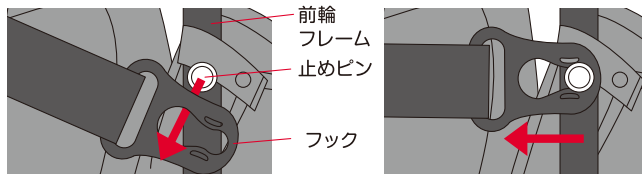


指はさみ注意

④フックを前輪フレームの止めピンにかけます。



フックが確実にかかっていることを確認してください。ベビーカーが急に開き、ケガをしたり、ものを壊したりするおそれがあります。



日常のお手入れ

縫製品の清掃について

- 30℃以下の液温の洗剤をつけたブラシやスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- お手入れの際、ネジやフックなどの金属部分、その他プラスチック部分などでケガをしないように注意してください。
- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。
- 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干してください。
- ※製品の特性上、若干色あせすることがあります。また生地が縮んだり型くずれすることがあります。
- ※洗剤は、(蛍光剤・漂白剤・酵素などを含まない) 中性洗剤を使用することをおすすめします。また、快適にお使いいただくために、こまめに清掃することをおすすめします。
- ※保管状態により、カビが発生することがあります。こまめに清掃し、清潔に保つよう心がけてください。

車体の清掃について



車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り、洗剤が残らないようにします。

注油について



- お子さまがなめる可能性が高いシートベルトのバックルなどに油が付着しないようご注意ください。
- キャスター回転部、シートベルトのバックルには注油しないでください。動作不良を起こす原因となります。

きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油(シリコン系)を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。

保管のしかた



火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。また荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

- 直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。
- 屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

廃棄方法について

お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

販売元

株式
会社

西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄 266-1

お客様相談窓口フリーダイヤル



携帯・PHS OK

0120-7-24028

受付時間10:00~18:00(土・日・祝日・弊社所定休日を除く)